



杉村楚人冠の新聞に関する業績を顕彰する展示を開催

企画展「今に生きる楚人冠の新聞改革」

- 場所 : 杉村楚人冠記念館
開催期間 : 平成 30 年 7 月 18 日 (水) ~ 10 月 8 日 (月・祝)
月曜日 (祝日を除く) と 9 月 18 日 (火)、9 月 25 日 (火) 休館
開館時間 : 午前 9 時 ~ 午後 4 時 30 分 (入館午後 4 時まで)
入館料 : 一般 300 円 / 高校・大学生 200 円 中学生以下無料

杉村楚人冠記念館では、「今に生きる楚人冠の新聞改革」と題し、杉村楚人冠が日本で初めて導入した仕組みなど、楚人冠のジャーナリストとしての先進性にスポットを当てる展示を開催いたします。杉村楚人冠が日本で初めて導入した仕組みに調査部、記事審査部、縮刷版があります。これらは現代の新聞紙にも欠かせないものになっていますが、一般の方にとっては目に触れる仕事ではありません。そこで、楚人冠の取り組みにはどのような意義があったのか、わかりやすく紹介することで、楚人冠の先進性を知っていただける展示とします。また、関連企画として、以下のイベントを開催します。

〈関連イベント〉

杉村楚人冠記念館・我孫子市民図書館共催

第 5 回楚人冠講座「赤穂浪士の討ち入りを大正時代の新聞が報じたら」

7 月 21 日 (土) 午前 10 時 ~ 11 時 20 分 生涯学習センターアビスタ第二学習室

参加無料 定員 45 名 (要予約・先着順)

7 月 1 日 (日) 午前 9 時 30 分より市民図書館アビスタ本館 (電話: 04-7184-1110) で受付

大正時代に赤穂浪士の討ち入りが起こり、新聞社が総力体制で取材するという奇想天外な設定の中に、楚人冠の「新聞紙学」のエッセンスを詰め込んだ異色の作品「本所から」を杉村楚人冠記念館の学芸員が解説します。読み物として楽しみながら、楚人冠の「新聞紙学」がわかるイベントです。

【問い合わせ】

我孫子市教育委員会生涯学習部
文化・スポーツ課 杉村楚人冠記念館
担当 高木

☎ 04-7187-1131